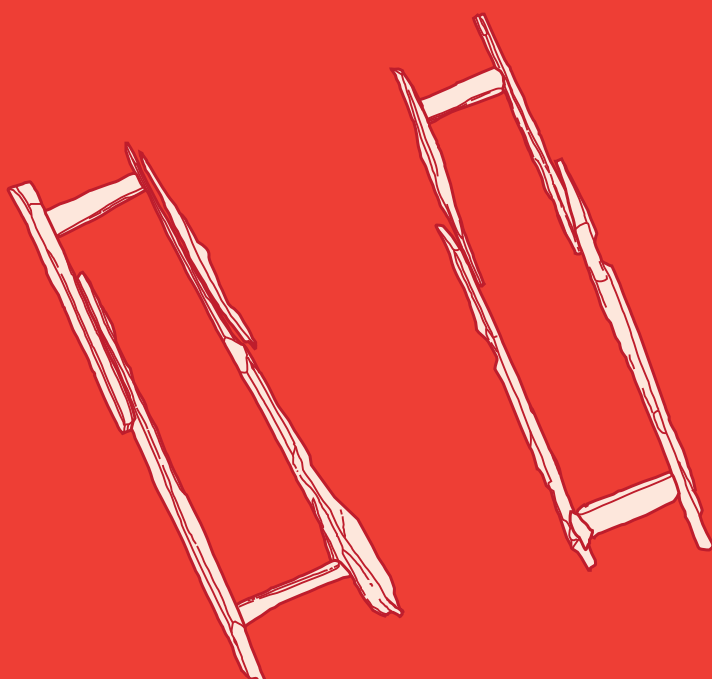


赤
の
呪
力

熊本市 遺跡発掘 速報展 2025



令和8年(2026年)

1/10(土) - 3/15(日) ギャラリートーク
1/10(土), 2/7(土), 3/7(土)

熊本市塚原歴史民俗資料館 歴史展示室

開館時間 9:00 ~ 16:30

休館日 月曜日(月曜日が祝日の場合は翌平日)
年末年始(12/29 ~ 1/3)

熊本市文化財課 × 熊本博物館

熊本市遺跡発掘速報展 2025 を開催します。

近年行った発掘調査の最新成果や、整理作業の過程でわかった新発見など、熊本市の埋蔵文化財発掘調査最前線について、出土遺物や写真パネルの展示で解説します。

江津湖遺跡群から出土した石棺内は、赤色の顔料で塗られていました。赤色にはどのような意味があるのでしょうか。当時の思想や死生観に関わる問題です。

熊本市 遺跡発掘 速報展 2025



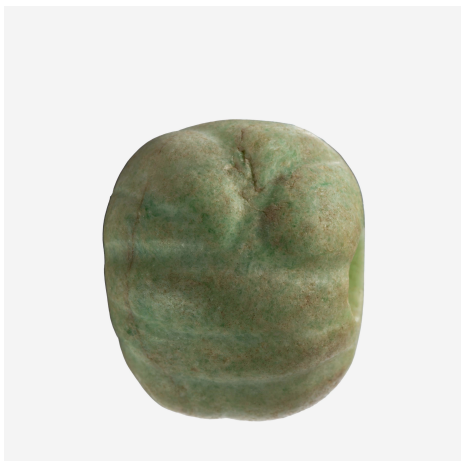
■ 江津湖遺跡群（古墳時代）／東区水源

約 1600 年前の周溝墓（しゅうこうぼ）が見つかりました。板石を組み合わせた棺 2 基の中に遺体が埋葬され、棺の周囲は溝で囲まれていました。また棺の内面は真っ赤に彩色されていました。



■ 迎原遺跡（弥生時代～古墳時代）／南区城南町

弥生時代の竪穴住居が多く建ち並ぶ、集落の跡です。弥生土器が多く出土し、円弧の模様を重ねる重弧文土器が含まれていました。火災で焼失した竪穴住居も見つかりました。



■ 新南部遺跡群（縄文時代～古代）／東区新南部

縄文時代・弥生時代・古墳時代・奈良時代・平安時代の遺跡が重層的に重なり合う遺跡です。調査では奈良時代ごろの竪穴住居が見つかったほか、縄文時代のヒスイ製勾玉（まがたま）が出土しました。

● ギャラリートークのご案内

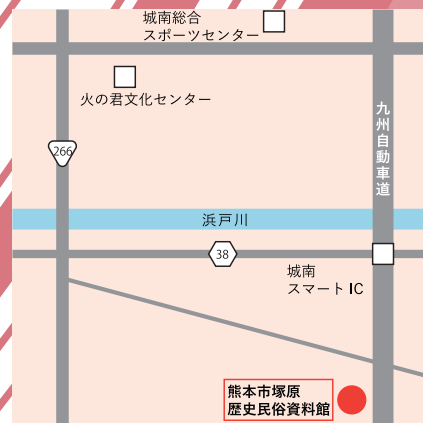
考古学の専門職員が展示を解説するギャラリートークを
1月10日（土）、2月7日（土）、3月7日（土）午前10：00～11：00
に行います。ご参加をお待ちしています。

入館料 塚原歴史民俗資料館の入館料のみでご覧いただけます。

大人：200 円（160 円）／小・中学生 100 円（80 円）

※（ ）内は 30 名以上の団体料金。

- ・ JR 宇土駅から車で 30 分
- ・ 熊本バス塚原バス停下車、徒歩 3 分



熊本市文化財課 TEL096-328-2740
Mail bunkazai@city.kumamoto.lg.jp

熊本市塚原歴史民俗資料館 TEL0964-28-5962
熊本市南区城南町塚原 1924